

市内250例目（県内544例目）の概要

令和3年6月4日公表

6月3日に実施した新型コロナウイルス感染症の検査の結果、新たに1名の方、市内250例目（県内544例目）となる感染者が確認されました。

感染者の状況については、別紙「新型コロナウイルス感染症の発生について」をご参照ください。

行動歴について、250例目の方は、発症日2日前、5月30日以降の感染可能期間中に、県内の勤務先に出勤されていますが、接客の機会はなく、聞き取り調査により接触者は把握できています。

また、発症日2週間前、5月18日以降の調査期間において、仕事で県外への移動歴がありました。

今後も調査結果を踏まえ、必要な検査を実施するなど、引き続き感染拡大の防止を図ってまいります。

発熱や咳、倦怠感など、わずかでも体調不良を感じたときには、まず「仕事や学校を休む」「かかりつけ医に相談・受診する」「積極的に検査を受ける」などが、感染拡大の防止につながる大切な行動です。

家族が体調不良を訴えた時には、家庭内にあっても、部屋を分ける、マスクをつける、小まめな手洗いや換気、共用部分の消毒などの感染予防策をとるようお願い申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染症は誰でも感染する可能性があります。患者やその関係者また医療関係者を励まし、応援する思いやりの心を持っていただきますよう、重ねてお願いを申し上げます。